

令和4年度 学校目標

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	○自立と社会参加に向けた一貫性のある教育課程を編成し、学習指導を行う。	①ねらいを明確にし、子どもたちの「わかった・できた」をより多く引き出すよう授業改善をする。 ②各教科のねらいや指導形態を見直し、教育課程に反映する。	①-1 子どもたちの「わかった・できた」姿を明確にした授業づくりと授業実践を行う。 ①-2 エントリー授業や授業公開等を活用し、他の教員の視点を入れることで授業改善につなげる。 ②-1 昨年度の校内研究の成果を活用し、各教科の目標と内容を意識した授業実践を行う。 ②-2 授業実践を通して、「何を学ぶのか」「どのように学ぶのか」を整理し、地域と協働した教育活動を教育課程に位置づける。	①-1 子どもたちの「わかった・できた」姿を明確にした授業づくりと授業実践ができたか。 ②-2 エントリー授業や授業公開を活用し、授業改善ができたか。 ②-1 各教科の目標と内容を意識した授業実践ができたか。 ②-2 授業実践を通して、学習内容や学習方法等を整理し、地域と協働した教育活動を教育課程に位置づけることができたか。
2	児童・生徒 指導・支援	○個々の障害特性を理解し、生活年齢や発達段階に合った指導・支援を行う。	①児童生徒が、主体的に学ぶことができる学習環境を設定する。 ②アセスメントに基づき個別教育計画を立案し、支援の手立てを、専門職を含め組織的に検討し実践する。	①生活年齢や発達段階に応じて、一貫性のある支援ができるよう、既存の仕組みや学習環境の見直しを行う。 ②-1 個別教育計画で組織的に検討した支援の手立てを、個別の指導、集団の指導で有効に実践し、その成果と課題を保護者と共有する。 ②-2 児童生徒の生活年齢と特性に応じた手立てを共有し、人権に配慮した指導・支援を行う。	①生活年齢や発達段階に応じて、一貫性のある支援ができるよう、既存の仕組みや学習環境を見直しができたか。 ②-1 個別教育計画で検討した支援の手立てを、個別及び集団の指導で有効に活用し、実践内容を保護者と共有できたか。 ②-2 児童生徒の生活年齢と特性に応じ、人権に配慮した指導・支援ができたか。
3	進路指導・支援	○卒業後の生活をイメージし、小学部段階から系統性のある進路指導・支援を行う。	①好きなこと・得意なことをとおして、人や物にかかわる力を育成する。 ②自分で選択することや、意思を決定する経験を重ね、教育活動の中で役割を担う意欲と態度を育てる。	①好きなこと、得意なことをとおして、大人や友だちと一緒に取り組む教育活動を学校から地域に広げる。 ②教育活動の中で、一人ひとりに役割を設定し、最後までやり遂げることで自己有用感を感じられるよう支援する。	①学校や地域の中で人と一緒に取り組むことを通して、人や物とかかわる力を育成できたか。 ②自分で選択することや、意思を決定することを通して、自分の役割を最後までやり遂げる意欲と態度を育てることができたか。
4	地域等との協働	○共生社会の実現に向け、地域資源の活用、本校の資源の活用等を通し、双方に有益な取り組みを行う。	①地域対象の研修や地域住民と協働した活動を行う。 ②特別支援学校のセンター的機能の役割を果たし、地域の学校等と協働した取組を行う。	①本校の教育活動等と地域のニーズをマッチングさせ、地域と協働した教育活動を企画・実施する。 ②-1 地域の学校に、本校の教育活動を発信し、交流および・共同学習を企画・実施する。 ②-2 地域の小中学校、高等学校の「支援体制の充実」を図る働きかけをする。	①地域と協働した教育活動を企画・実施することができたか。 ②-1 地域の学校に本校の教育活動を発信し、協働した取組ができたか。 ②-2 研修会や地域の学校のコンサルテーションをとおして、「支援体制の充実」に寄与することができたか。
5	学校管理 学校運営	○安全・安心な、事故・不祥事のない学校であるよう管理・運営を行う。	①全職員が自分のこととして考える意識を醸成し、事故・不祥事を防止する。 ②自分で自分を守る行動がとれる子どもを育てると共に、危機管理能力を高め、組織として子どもを守る的確な判断ができるよう訓練する。	①「不祥事に対するハードルを下げない」を合言葉に、法令を遵守し、定期的な点検と職場討議等を通して不祥事防止の取組を実施する。 ②-1 防災教育を教育課程に位置づけ、訓練を通して、自ら行動できるようにする。 ②-2 発災を想定し対応マニュアルを見直し、訓練することにより、実動可能なものとする。	①定期的な点検と、職場討議等を通して、不祥事を自分のこととして考え、未然防止の取組ができたか。 ②-1 防災教育を教育課程に位置づけ、訓練を通して、自ら行動できるようになったか。 ②-2 マニュアルを見直し、訓練することで、実動可能なものにするができたか。